



ケリングとファイドンが提携し、  
『Great Women Artists』を出版

ケリングは「ウーマン・イン・モーション」プログラムを通じて、クリエイティブなアート作品の美術書などを手掛ける出版社のファイドンおよびその関連会社でアート作品の大手販売サイトで知られるアースペースと提携、新刊本『Great Women Artists』を出版いたしました。



2019年10月2日、ファイドンは『Great Women Artists』(訳注: 偉大なる女性アーティストたち)を刊行いたしました。本書は女性が生み出したアートがかつてないほど注目を集めようになった今の時代を反映し、女性アーティストについて包括的に解説しています。本書は500年という歳月の中で活躍した400人を超えるアーティストのストーリーを語ると共に、人々の声の多様性を擁護する時代に合わせ、魅力あふれるもう一つの美術史を浮かび上がらせています。

ケリングはファイドンとの提携を通じて、アートの世界で活躍する女性たちを支援する真摯な取り組みを強化していきます。当グループにとって優先すべき課題である女性のエンパワーメントに対する支援を、「ウーマン・イン・モーション」プログラムを通じてさらにアートおよび文化の世界へと広げていきます。このプログラムは 2015 年の発足以来、アートや文化的な分野で生み出した作品を通じて私たちの世界観を作り変えてきた、才能あふれる女性たちの創造性や独自性に光を当ててきました。また、当グループのこうした支援は過去 10 年以上にわたり世界中で女性に対する暴力と戦い続けてきたケリング財団の活動からも見て取ることができます。

『**Great Women Artists**』の出版を記念し、ファイドンとアートスペースはケリングの協力の下、限定エディションのプリントをまとめたチャリティ目的のポートフォリオを販売します。このポートフォリオの収益は、ケリング財団のパートナー団体の一つであるプロムンド-US の活動に役立てられます。同団体は男女平等の推進や女性に対する暴力の防止を目指す優れた非営利組織で、男性・男子が対等なパートナーとして女性・女子と向き合うことができるよう働きかけています。

ファイドンとアートスペースが集めた資金は、プロムンドとケリング財団が共同で開発し、女子のエンパワーメントに重点的に取り組む他のパートナーと共に展開する *Boyhood Campaign and Initiative*(ボーイフッド・キャンペーン・アンド・イニシアチブ)の立ち上げに向けた支援に充当されます。この取り組みは米国を含め世界中に根付いている男らしさ、男の子らしさといった概念を元にメディアや社会が提示する価値観や視点を変えていくものであり、少年たちが公平で連帯意識を持った男性へと成長する上で保護者や教育者、コーチ、メディアの作り手が提起、教育、指導、模範を示すために必要なリソースを提供、支援をしていきます。この取り組みは米国でスタートし、将来的には他の国々にも広げていく予定です。

数量限定のプリントのポートフォリオは今回のプロジェクトのためだけに制作を委託されたもので、6 人のアーティストが一点ずつ計 6 点のユニークなプリントをそれぞれ 100 枚限定で用意しました。今回、作品を提供したアーティストはセシリ－・ブラウン、ルバイナ・ヒミッド、バールティ・ケール、キャサリン・オーピエ、ジェニー・サビル、ダナ・シュツツで、プロムンドのために約 100 万米ドルの資金調達を目標としています。これらのコンテンポラリー・アーティストのプリント作品はほとんど販売されておらず、コレクターにとって、こうした多岐にわたるポートフォリオは価値ある理念を支援しながら手頃な価格で作品を手に入れるチャンスと言えます。

ポートフォリオの販売価格はプリント 6 枚セットで 9,000 ドル、個々のプリントは 1 枚 1,500 ドルです。10 月 2 日より発売されており、[artspace.com/greatwomenartists](http://artspace.com/greatwomenartists) でのみお買い求めいただけます。

また、ケリングとファイドン、アートスペースはニューヨークでの夕食会やパネルディスカッションをはじめ、公開、非公開のイベントを多数、開催します。さらに、アーティストのマヤ・リンとパット・ステアのスタジオインタビューを収めた特別なビデオシリーズを制作、今回の提携と連動させる形で発表する予定です。

## ケリングについて

ケリングは、ファッション、レザーグッズ、ジュエリー、ウォッチ製品を扱うブランド、およびケリング アイウエアを擁するグローバル・ラグジュアリー・グループです。傘下のブランドはグッチ、サンローラン、ボッテガ・ヴェネタ、バレンシアガ、アレキサンダー・マックイーン、ブリオーニ、ブシュロン、ポメラート、ドド、キーリン、ユリス・ナルダン、ジラール・ペルゴ。シグネチャーである、«empowering imagination イマジネーションをその先へ»とのおり、ケリングは想像力を伸ばし、明日のラグジュアリーを創造することで、ブランドがその可能性を最もサステナブルな方法で実現するよう後押ししています。

## 「ウーマン・イン・モーション」について

ケリングは、カンヌ国際映画祭のオフィシャルパートナーとして、2015 年に「ウーマン・イン・モーション」を発足させ、映画界の表舞台や舞台裏で映画界に貢献する女性に光を当て、男女平等の実現に向けた取り組みを推進するためのプラットフォームを作りました。このプログラムのトークを通じて、スクリーンの中や映画産業全般における、女性の表現について著名人らが意見を交わす機会を提供しています。また、アワードは、刺激を与える人物や若く才能ある女性に授与されます。「ウーマン・イン・モーション」はカンヌでの発足以来、他の芸術の分野でも男女平等の実現を推進すべく、世界中に展開され、あらゆる文化や芸術分野にまで拡大しています。

## ケリング・ファウンデーションについて

2008 年に設立されて以来、ケリング・ファウンデーションは、あらゆる文化と社会階級に存在する暴力を根絶するために闘ってきました。影響力を最大限に發揮するため、事業展開をしている主要三地域(アメリカ大陸、西ヨーロッパ、アジア)では、現地パートナーと手を取り合って活動を進めています。

またケリング・ファウンデーションは、暴力を乗り越えてきた女性に対して様々なサポートをする現地団体を支援しています。2018 年以降は女性への暴力抑制のため、アメリカでは「プロムンド」、メキシコでは「ヘンデス」といった防止プログラムを通じて、若い世代、特に青少年に対する働きかけを行っています。

ケリング・ファウンデーションは、ケリング社内や社会全体における人々の行動を変化させるために、模索を続けています。ケリング社員に向けては、家庭内暴力に対処するためのトレーニング・セッションを行っているほか、2018 年にはFACE財団と協力して、性的要因の暴力に反対する活動に取り組む企業ネットワーク「One in Three Women」をヨーロッパで初めて創設しました。また、ケリング・ファウンデーションは、国際的な意識啓発キャンペーン(「女性に対する暴力撤廃の国際デー」に合わせた「ホワイトリボン・フォー・ウィメン」)を主催しています。このキャンペーンには 35,000 人のケリング社員が世界各地で参加しています。

## ファイドンについて

ファイドンは1,500点超の書籍を手掛ける、クリエイティブなアートの分野では世界一流的出版社です。世界で活躍中の最も影響力のあるアーティストやシェフ、作家や思想家と手を組みながら、アートや写真、デザイン、建築、ファッション、フード、旅をテーマとする画期的な書籍や、子供向けの絵本を制作しています。ロンドンとニューヨークに本社を置いています。

## アートスペースについて

Artspace.com はコンテンポラリーアートの作品を販売すると共に現代的な考え方を提起する大手サイトで、経験豊富なコレクター、これから作品を収集しようと考える意欲的なコレクターの両方を対象に卓越したアート作品を見いだし、学び、クリック一つで購入する場を提供しています。世界中の一流アーティストやギャラリー、美術館、文化施設と提携し、選りすぐりのアートを収集、インターネットを通じて販売しており、また各アーティスト、そして作品に関して詳細かつ明確な情報を提供しています。

## プロムンドについて

「世界のために」を意味するプロムンドは 1997 年にブラジルで設立された団体で、男女が平等であることが世界にとって社会的“利益”であるという信念や、男女間の不平等や父権社会を克服し、男女同権を推進することが女性、男性、子供、そしてジェンダー・アイデンティティを問わずすべての個人にとって必要であるという信念に基づいて活動しています。プロムンドは性別に基づいた差別に終止符を打つべく、女性や女子、その他のジェンダー・アイデンティティの人々の対等なパートナーとなるよう男性や男子に働きかける形で、世界各地で活動しています。

### ケリング アメリカ大陸でのお問い合わせ先

Sade Teyibo | +1 646 860 5306

[sade.teyibo@kering.com](mailto:sade.teyibo@kering.com)

### ケリング フランス本社のお問い合わせ先 | 「ウーマン・イン・モーション」

Emilie Gargatte | +33 (0)1 45 64 61 20

[emilie.gargatte@kering.com](mailto:emilie.gargatte@kering.com)

Eva Dalla Venezia | +33 (0)1 45 64 65 06

[eva.dallavenezia@kering.com](mailto:eva.dallavenezia@kering.com)

### お問い合わせ先 | ファイドン

Kate Greenberg | +1 212 652 5406

[kgreenberg@phaidon.com](mailto:kgreenberg@phaidon.com)

### プレスお問い合わせ先 | プロムンド・グローバル

Alexa Hassink | +1 202 588 0061  
[a.hassink@promundoglobal.org](mailto:a.hassink@promundoglobal.org)

日本でのお問い合わせ先  
株式会社 ケリング ジャパン コミュニケーション&メディア  
産形 利恵 | 03 3486 2157 | rie.ubukata@kering.com  
田村 絵李 | 03 3486 2249 | eri.tamura@kering.com

Facebook : keringgroup  
Instagram: @kering\_official  
Twitter: @KeringGroup  
YouTube: KeringGroup  
[www.kering.com](http://www.kering.com)